

オンライン就活のポイント

Web会議システム使用した就職活動のオンライン化が主流になっている今、画面に映る限られた情報であなたの魅力をしっかりと伝えられるように、あらかじめオンライン就活のポイントを押さえておきましょう。

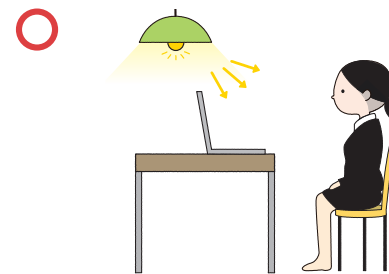
【オンライン就活①】

Web面接

① 面接の前に準備しておくこと

01 企業が指定するアプリなどの準備

- 事前に登録やダウンロードをして使い方を確認する
初めての人は家族や友人にお願いして、あらかじめ練習を重ねておくと安心です。
- ID、アカウント名、アイコンなどは就活用の適切なものにする



02 場所選び

- 静かで、面接に集中できる環境を準備する
雑音が入らないような静かな場所で受けるようにしましょう。カフェなどの外出先ではなく自宅がオススメです。
- 背景に余計なものが映らないように整理する
背景はなるべく壁だけになるように、部屋の中を整理しましょう。無地の壁をバックにするとさらに良いです。
- できるだけ顔に影がでない場所を選ぶ
逆光にならないよう、照明を工夫するなどしましょう。机に白い紙を置くと顔が明るく見えるのでオススメです。
- 周囲の音に注意して、家族にも声をかけておく



03 パソコン(スマホ)環境の確認

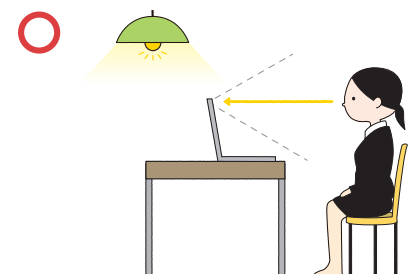
- ネット環境を確認する
通信が安定する有線LANでつないだパソコンがオススメ。Wi-Fiの場合は、電波が常に強い場所を選びましょう。
- パソコンにカメラやマイクがあるかを確認する
カメラが付いていない場合は、USBなどで接続できるWebカメラを用意しましょう。また、声が聞き取りにくい可能性を考慮して、イヤホンを用意するとよいでしょう。
- 使用する機器は前日に充電しておく
事前に留守番電話や通知音オフなどの設定もしておきましょう。
- スマホの場合は、スタンドを使ってしっかり固定する
- カメラの位置を顔と同じ高さか、少し高く設置する
カメラが上を向いていると、見下ろしているようなアングルになり、顔に影もできるため注意しましょう。



② 当日の注意点

01 身だしなみ

- 服装は上下ともにスーツを着用する
- 髪型はきちんとセットする
表情がしっかりと見えるよう、顔に髪がかからないようにし、清潔感のあるヘアスタイルを心がけましょう。



02 開始前

- 開始10分前にはログインしておく
- 手元にメモ用紙とペンを準備しておく
ただし、面接中はメモを取ることに集中しないようにしましょう。



03 本番(目線・話し方・表情)

- 面接官ではなく、カメラの方に視線を合わせる
対面では面接官の目を見て話すように、オンラインではカメラに向かって話すようにしましょう。
- 明るい声で、普段話す声量よりも少し大きめに話す
通信環境の問題で声が聞こえにくいことがあるため、ハキハキと一語一語少しゆっくり話すように意識しましょう。
- 常ににこやかに
面接官が回線を切るまで笑顔で臨みましょう。

通信が切れても落ち着いて対処しましょう

Web面接中に接続が切れてしまっても、慌てる必要はありません。電話で不具合が起きてしまったことを企業の担当者に連絡し、その後の指示を仰ぎましょう。

【オンライン就活②】

Web説明会

① Web 説明会とは

Web説明会はWeb会議システムを使い、PCやスマホから参加することができるオンライン型の説明会です。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、従来の対面型の説明会形式から、オンラインで実施するWeb説明会形式に実施方法を変更する企業が増えました。Web説明会には大きく分けて以下の2種類の方式があります。

ライブ配信型説明会

決められた時間に企業がリアルタイムで配信するWeb説明会です。参加している学生からの質問に企業が答えてくれるなど企業と学生双方向のコミュニケーションが可能なため、従来の対面型説明会と同じような感覚で説明会に参加できるのが特徴です。

録画配信型説明会

あらかじめ録画された説明会の動画をオンライン上で公開するWeb説明会です。ライブ配信型と異なりリアルタイムで企業とコミュニケーションをとることはできませんが、好きなタイミングで閲覧することができ、また気になる部分を繰り返して再生することができるのが特徴です。

② Web 説明会のメリット・デメリット

メリット

- 移動時間・交通費をかけずに参加できる
- 従来よりも定員を気にせずに参加できる（ライブ型配信の場合は定員が設けられる場合もあります）
- 参加しやすくなり、より多くの企業と出会えるチャンスが増える

デメリット

- 対面型の説明会に比べて企業の雰囲気が掴みづらい
- 録画配信の場合、直接質問ができない
- ネット環境を整備する必要がある

③ ライブ配信型説明会の参加時に気をつけるべきこと

Web説明会では、PCやスマホ画面を通して参加するため、対面型の説明会に比べて気がゆるみがちになります。しかし、ライブ配信型説明会では、Web会議システムを通して双方向に繋がるため、参加時には対面型説明会と同様に緊張感を持って参加することが大切です。ライブ配信型説明会に参加する際には、以下の点に注意しましょう。

参加時に気をつけるべきこと

- できるだけ自宅で参加するようにする
※周りの騒音や不安定な通信環境により企業の説明が聞きづらくなってしまう恐れがあるので外出先での参加は控えましょう。
- PCの場合、できれば有線LANに接続しておく
※有線LANの接続ができない場合はWi-Fiルーターの近くなど、安定した通信環境を確保しましょう。
- カメラがオンになっても問題ない服装で参加する。
※企業によっては参加者のカメラをオンにしなければならない説明会もあります。事前に詳細を確認し、カメラがオンになってもよい服装で参加するようにしましょう。
- 発言時以外はマイクをオフにしておく。

遅刻・欠席する場合は事前に連絡を

ライブ配信型説明会は、従来の説明会と同様に実施時間が決められています。もし、止むを得ず遅刻・欠席をしてしまう場合は必ず企業の担当者に連絡を入れるようにしましょう。Webでの説明会だからと軽く考え、無断欠席すれば企業にマイナスの印象を与えてしまいます。オンラインという手段で実施しているだけで、その他は対面の説明会と同じだと考えましょう。

【オンライン就活③】

動画選考

① 動画選考とは

動画選考は、あらかじめ企業から与えられたテーマ（自己PRなど）に対する動画を自分で撮影し、企業に送信するものです。インターンシップの選考や本選考で動画選考を実施する企業が増えてきています。時間は30秒～1分、長くても3分以内のものが多くです。

POINT

提出する動画には制限時間が設けられていることが多いため、限られた時間の中で、わかりやすくアピールすることが求められます。一般的には、自分の納得のいくまで撮り直しができますが、企業が導入している方式によっては、撮り直しの回数が決められていたり、撮り直しができない場合があります。撮影前に必ず詳細を確認し、指定された時間の中で収まるようにあらかじめ台本を作り、何度も練習して臨みましょう。

動画選考のテーマ例

- 自由な方法で自己紹介をしてください
- 自己PRをしてください
- 当社への志望動機を教えてください
- 学生時代頑張ってきたことを教えてください
- 将来、実現したいことを語ってください など

② 目的は面接と変わらない

動画選考も、回答する内容や企業側の判断基準は実際の面接と大きな違いはありません。自己分析を行い、いかに自分をアピールできるかが大切です。伝えたいことを自分の言葉で話せるように準備し、しっかりと対策をしておきましょう。

③ 動画選考の注意点

● 録画前に撮影環境を整えよう

録画選考では、送られてきた映像をもとに人事担当者が選考を行うため、映像があなたの印象を伝える全てになります。より良い印象となるように、雑音が入らない自室などの静かな場所で撮影を行い、背景に余計なものが映らないように部屋を整理して撮影環境を整えることが大切です。明るさやカメラの角度など映り具合にも気を配りましょう。

● まずは結論から話す

これは対面の面接でも同様ですが、質問に対する結論を冒頭に伝えるのは面接の鉄則です。採用担当者には多くの学生から動画が送られてきます。実際の面接では最後まで話を聞いてもらえるので挽回できることもありますが、動画選考では長々と結論がわかりづらい内容であれば、最後まで見てもらえない可能性もあるため、気をつけましょう。

● 服装・身だしなみも忘れずに

企業から私服などと特別な指定がない限り、服装はスーツで撮影しましょう。私服の指定や私服が推奨されている場合は、私服で撮影して構いません。ただし、就活にふさわしい清潔感のある格好で臨みましょう。また、対面の選考でなくても、髪型はきちんとセットして、身だしなみを整えて臨みましょう。

● 原稿の読み上げは NG

目の前に面接官がいないからといって、原稿を用意しそれを読み上げることはやめましょう。用意している原稿を見ている目線や原稿を読み上げているような単調な話し方などから、採用担当者が少しでも違和感を感じてしまえば悪印象につながります。話すスピードは適切か、抑揚のある話し方ができているかなど、撮影前に確認しましょう。